

パワーポイント教材 「じしんからいのちをまもる」

趣 旨

徳島県では、今後30年以内に60%程度の高い確率で「南海地震」が発生し、最大で死者4,300人という、甚大な被害が予想されています。

このように南海地震がいつ起こってもおかしくない状況の中、日頃から、「南海地震」についての関心や理解を深め、地震に備えることの大切さについて学ぶことにより、被災時には、生徒・児童が自らの的確な判断の下で防災行動がとれるよう「防災教育」を積極的に推進していくことが非常に重要です。

この教材は、小学校低学年を対象として、児童が地震について楽しく学ぶことができるとともに、教員をはじめ、自主防災組織等地域住民の方、さらには小学校高学年の児童や中学生が、この教材を活用して防災授業ができる目的で制作しました。

テ マ

「地震から命を守る」

伝 え たい こ と

- ①地震が起きるとどうなるのか。
- ②自分にどんな危険が起こるか。
- ③自分の命を守るためにどうすればよいか。

使 用 方 法

【基本編】 1～23、30～33

- ・「地震が起きるとどうなるか」や「地震が起きたときにとるべき行動」を、ぼう斎先生が教えてくれる、というストーリーになります。
- ・地震が起きたときに、「自分の命を守るためにどうすればよいか」ということを、まな防と一緒に考えていきます。
- ・話の流れにそって、アニメーションを設定しています。
- ・このパワーポイントは、学校内の授業スタイルに合わせて変更することは自由です。

但し、他のパワーポイントや印刷物への写真転載などの二次使用はできません。

【津波編】 24～29

- ・津波の被害が予想されている地区では、津波の特徴等について説明してください。
- ・各地域の津波浸水予測図は、徳島県津波浸水予測地図（県ホームページ掲載）から取得・貼り付けしてください。

必 要 な ソ フ ト ウ エ ア

パワーポイント97以降のバージョンに対応。
パワーポイントがない場合は、パワーポイントビューアで見ることができます。

パワーポイントビューアは、無料でダウンロードができます。
パワーポイントには動画を挿入しているため、動画を再生できるソフトウェアが必要です（Windows Media Playerなど）。

制 作

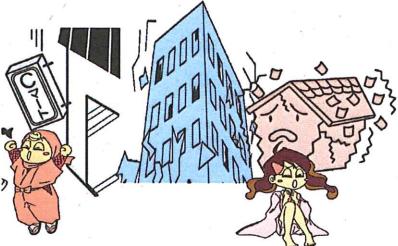
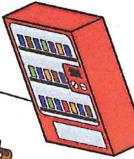
徳島県防災教育推進委員会

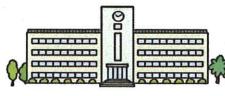
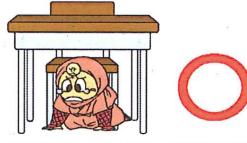
(防災科学技術教育関連教材等の作成ワーキンググループ)

- ・徳島大学環境防災研究センター
- ・（社）徳島新聞社
- ・四国大学短期大学部
- ・徳島県
- ・徳島文理大学
- ・徳島県教育委員会

	スライド	シナリオ	伝えたいこと	参考
1	じしんからいのちをまもる	<p>【キャラクター紹介】</p> <p>① まな坊 防災忍術を学ぶ見習い忍者 ② ぼう斎先生 まな坊の師匠 ③ そな江 まな坊のやさしいお姉さん ④ ふせ号 まな坊の反達（犬） ⑤ じしん奉行 自分の城をつくるために地震をおこす悪いやつ ⑥ つなみ丸 じしん奉行がピンチになると呼び出す魔人</p>		
2	「じしん」てなに? 「じめん」がグラグラゆれる! 人もものもみんなゆれる いつどこで「じしん」がおきるかわからない 日本は「じしん」が夢くじ 学校にいるときに いえにいるときに そとにいるときに	<ul style="list-style-type: none"> どこかに原因（じしん奉行）があって地震が起る。 （地面がずれる、地面が跳ね上がるなど） 地面の上にあるものはみんな揺れる。 （家も、学校も、道も、人も・・・） 台風は、天気予報でいつくるかがわかるが、地震はいつ起こるかわからない。 日本は地震がとても多い国である。 	<ul style="list-style-type: none"> 地震のしくみ。 いつどこにいるときに地震が起るかわからない。 日本は地震が多い国である。 	目安時間（累計）（分：秒） 1:00 <ul style="list-style-type: none"> 世界で起こる地震のうち、マグニチュード6以上の地震の2割が日本で起こっている。
3	じしんがおきるとどうなる?	<ul style="list-style-type: none"> 地震が起きるとどうなるかを予想させる。 大きな揺れだと、人はどうなるか、どう感じるか。 		
4	1983年 日本海中部地震 2005年 福岡県西方沖地震	<ul style="list-style-type: none"> 1983年5月26日「日本海中部地震」の動画 2005年3月20日「福岡県西方沖地震」の動画 大きな揺れの中では、人がどのようになるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 大きな揺れの中では、人は立っていられない。 	映像：日本海中部地震 福岡県西方沖地震（約3.5分） →画面上でクリックすると映像が流れます。 地震直後の会議室での映像。大きな地震の中では、人は立っていられない、いすにも座っていられない、人は何もできないことがわかる。 目安時間 3:30

	スライド	シナリオ	伝えたいこと	参考
5	1995年 阪神・淡路大震災 (兵庫県南部地震)	・1995年1月17日「阪神・淡路大震災」の動画	・高速道路、家屋、ビル、町、道路、線路の被害の大きさ。 ・地震は一瞬にしてこれらを壊してしまう。	映像：阪神・淡路大震災（約2分） →画面上でクリックすると映像が流れます。 地震後の高速道路、家屋、町、道路、線路の被害状況の映像。 死者：6,434人 負傷者：43,792人
6	家や学校では? ・家がたおれる ・学校もたいへん!  	・家や学校はどうなるかな? 家が傾いている。 1階がつぶれている。 2階の窓ガラスが割れて落ちてしまっている。 壊れたもので道路がいっぱいになっている。	・地震の後、学校や家がどんな状態になるか。 ・そうなることにより、大けがをしたり、逃げ遅れたり、死亡する場合もある。 ・道が通れなくなる。	写真（上）：阪神・淡路大震災後の学校の様子 写真（下）：阪神・淡路大震災後の家屋倒壊の様子
7	部屋の中では... ・家のなかめちゃめちゃに ・食器やガラスがわれる  	・家中や、学校の中はどうなるかな? 部屋の中は足の踏み場もないほどめちゃめちゃになっている。 時計が部屋の真ん中に落ちている。 (飛んできた！) 食器類も飛び出す。 テレビ、電子レンジも飛んでくる。 本棚やタンスが倒れる。	・家中や、学校の中がどんな状態になるか。 ・割れたガラスや食器類で室内の移動も難しくなる。	写真：阪神・淡路大震災 時計の針は、地震発生時刻をさしたまま、部屋の真ん中に落ちている。
8	でんき、すいどう、ガス、でんわ、 がつかえなくなる 	・普段当たり前のように使っているものが使えないくなってしまう。 電気→テレビや冷蔵庫などの電気製品が使えなくなる。夜も真っ暗。 水道→手が洗えない。トイレの水が流せない。お風呂に入れない。 トイレが流せなくなるとどうなるか。 調理や洗い物、洗濯ができない。 ガス→ご飯や給食が作れない。 電話→連絡が取れない。 無事かどうかの確認がとれない。	・ライフラインが止まってしまう。	阪神・淡路大震災の復旧期間（神戸市） 電気・・・7日後 電話・・・15日後 都市ガス・・・85日後 水道・・・91日後
				目安時間 13:30

	スライド	シナリオ	伝えたいこと	参考
9	<p>まち 町や通学路では？</p>   <p>いえ ・家がこわれる</p>  <p>かじ ・火事がおこる</p>	<ul style="list-style-type: none"> 町や通学路がどうなるか考えてみよう！道がでこぼこになって、車が通れなくなる。 →消防車や救急車も通れなくなる。 家が壊れる。 火事が起こるかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> 町や通学路がどんな状態になるか。 	写真：阪神・淡路大震災 目安時間 14:00
10	<p>かんばんやガラス、カワラがおちてくる</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 店の看板が落ちてくる。 ビルや家のガラスが割れて落ちてくる。 屋根の瓦が落ちてくる。 →上から物が落ちてくる。 割れたガラスの破片は遠くへ飛び。 	<ul style="list-style-type: none"> 町や通学路にも危険がいっぱいある。 	 目安時間 14:30
11	<p>・ブロック塀がたおれる</p>  <p>・自動販売機がたおれる</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 頑丈そうなブロック塀や石垣が倒れる。 いつもジュースを買っている自動販売機も倒れる。 		写真：能登半島地震 ・1978年の宮城県沖地震では、ブロック塀や石壁などの下敷きとなって、18名の方が亡くなった。 目安時間 16:00
12	<p>やま 山や海では？</p> <p>・山やかけがくずれる</p>   <p>つなみがくる</p>	<ul style="list-style-type: none"> 山では？ 山や崖が崩れる →人や車が通れなくなり、孤立する町や村ができる。 →連絡が取れない、助けに行けなくなる。 海では？ 海辺では海から津波がくる →人、車、家など町の全部が大波にのみ込まれる。 →津波は何もかも押し流しながら襲ってくる。 →川をあふれさせながら上ってくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 山や海も危険なこと。 山崩れでどんな被害が出るのか。 津波でどんな被害が出るのか。 山や海辺の危険な場所から早く離れること。 	写真（上）：岩手・宮城内陸地震 写真（下）：スマトラ島沖地震津波 <崖崩れのサイン> 崖に割れ目が見える 崖から水が湧き出ている 崖から小石がパラパラと落ちてくる 崖から木の根が切れる等の音がする 目安時間 15:30

	スライド	シナリオ	伝えたいこと	参考
13	<p>じしんがおきたら どうする？</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・地震が起きたらどうしたらいいか、ぼう斎先生が教えてくれるよ！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの場所で、地震が起きた時の行動を考える。 	
				<p>目安時間 16:00</p>
14	<p>まずは、 ・おちつくのじやー ・あたまを まもるのじや</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぼう斎先生が教えてくれることは、とっても大切なこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・揺れが大きかったり、心の備えができないないと、何もできない。 ・パニックになると、人的な被害が拡大するおそれがある。 	
				<p>目安時間 16:30</p>
15	<p>がっこう 学校にいるとき</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・まな坊の行動が正しいかどうかと一緒に考えよう！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校のそれぞれの場所での避難行動。 ・勝手に帰宅しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生がいるときは、先生の指示や校内放送に従う。
				<p>目安時間 17:00</p>
16	<p>きょうしつ 教室にいるときはどうする？</p> <p>ぼう まな防 あわててへとびだす</p> <p>せいかい つくえの下にはいる</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室にいるときに地震が起きたらどうしたらいいかな？ ・まな坊はどうしているかな？ ・まな坊は慌てて外へ飛び出しているね！ ・〇か×かみんなはどう思う？ ・児童に〇か×かの理由を発表してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机の下に入るだけでは不十分。しっかりと机の脚を対角線上に持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書室・・・本が落ちてくる。 本棚が倒れる。 →急いで本棚から離れて、机の下に避難する。 ・机がない場合は、真ん中でしゃがむ。 本で頭を守る。 ・音楽室・・・ピアノやオルガンが倒れる。(襲ってくる。) →素早く離れる。
				<p>目安時間 20:00</p>

	スライド	シナリオ	伝えたいこと	参考
17	<p>ろうか にいるときはどうする?</p> <p>まな防 まどぎりみをよせる</p> <p>せいかい ろうかのまんなかで、あたまをまもって、しゃがむ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 廊下にいるときに地震が起きたらどうしたらいいかな? まな坊はどうしているかな? まな坊は窓際に近づいているね! 児童に○か×かの理由を発表してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 窓ガラスなど、危険なところから離れて、広い場所の真ん中で、頭を守ってしゃがむ。 すぐ近くに教室があれば、教室の机の下に入る。 	<ul style="list-style-type: none"> 階段・・・傾斜があるため危険。 →転び落ちないように、その場でしゃがむ。 手で頭を守る。 <p>目安時間 23:00</p>
18	<p>うんどうじょう にいるときは?</p> <p>まな防 すぐにまどの中にはいる</p> <p>せいかい まんなかで、しゃがむ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 運動場にいるときに地震が起きたらどうしたらいいかな? まな坊はどうしているかな? 学校に向かって走っているよ! 児童に○か×かの理由を発表してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 運動場の真ん中でしゃがむ。 遊具からも離れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 体育館・・・上から照明器具が落ちる。 周囲の窓ガラスが割れる。 →真ん中でしゃがむ。手で頭を守る。 <p>目安時間 26:00</p>
19	<p>トイレにいるときは?</p> <p>まな防 ドアを開けて、あたまをまもって、じっとしている</p>	<ul style="list-style-type: none"> トイレにいるときに地震が起きたらどうしたらいいかな? まな坊はどうしているかな? ドアを開けて、トイレでじっとしているね! 児童に○か×かの理由を発表してもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 慌てずに、ドアを開けて、逃げ道を確保する。 ドアが開かなくなる恐れがある。 お風呂も同じ。 ここでも頭を守ること。 	<ul style="list-style-type: none"> 狭い空間は壁が支えになっているため、比較的安全である。 <p>目安時間 29:00</p>
20	<p>まち つうがくろ 町や通学路(みち)では?</p>		<ul style="list-style-type: none"> 町や通学路での避難行動を考える。 	
				<p>目安時間 29:30</p>

	スライド	シナリオ	伝えたいこと	参考
21	 <p>やっぱり、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おちつくのじやー ・あたまをまもるのじや ・ひろいばしょに行くのじや 	<ul style="list-style-type: none"> どこでも大切なことは同じ！ 	<ul style="list-style-type: none"> 大切なことを、繰り返し伝える。 	
22	<p>まち つうがくろ 町や通学路（みち）の あぶないところ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブロックべい ・自動販売機 ・電柱 ・車 ・やねのかわら ・みせのかんばん ・ビルのガラス 	○ふり返り <ul style="list-style-type: none"> 今まで見てきた写真などから、町や通学路の危ないところを思い出してみよう！ 自分たちがよく通る道で、あぶないものがないかな？ 	<ul style="list-style-type: none"> よく通る道や通学路に、倒れそうなものがないか、日頃から確かめておく。 車は地震に気づいていないことが多いので、事故にも注意が必要。 	目安時間 30:00
23	<p>どうする？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あぶないところからはなれる ・あたまをまもる なにであたまをまもる? ランドセル、かばん、手 ・ひろいばしょのまんなか にしゃがむ 	<ul style="list-style-type: none"> 町や、道も危ないところがいっぱいだね！ じゃあ、どうしたらいいんだろう？ とにかく、危ないところから離れること。 次に頭をもまること。 何で頭をまもる？ 持っている物何でも！ 広い場所の真ん中でしゃがんでいることが大事。 	<ul style="list-style-type: none"> 町や通学路での危険を回避するための行動を考える。 頭を守る物が何もないときは、手で守る。 身を守るためにには、安全な場所を知っておくことも必要。 逃げ込めそうな頑丈な建物や、倒れてくるものがない場所などを知っておく。 	目安時間 32:00
				目安時間 34:00

	スライド	シナリオ	伝えたいこと	参考
【津波編】 津波の解説を入れる場合は、24～29までを使用してください。				
24		<ul style="list-style-type: none"> 地震の後には津波が来る。 特にこの地域では津波が来ることが予想されている。 住んでいるところは大丈夫でも、旅行や遠足で海に行っているときに、地震が起こることもある。 		目安時間 34:30
25		<ul style="list-style-type: none"> 津波のことを知っていますか？ 		目安時間 35:00
26		<ul style="list-style-type: none"> 1983年5月26日「日本海中部地震」の動画 	<ul style="list-style-type: none"> 津波の速さ、怖さ。 	<p>映像：日本海中部地震（約1分30秒） →画面上でクリックすると映像が流れます。 地震直後の津波の映像。 先の映像（4）の直後に襲ってきた津波。</p>
27		<ul style="list-style-type: none"> みんなの住んでいるところは大丈夫かな？ 家が大丈夫でも、海水浴、遠足、旅行で海に行くこともあるよ！ 津波はものすごいスピードでやってくる！ 例え50cmの津波でも動けなくなる！ 漂流物も、凶器になる！ 	<ul style="list-style-type: none"> 津波浸水地区では、どこまで津波がくるか。 何分後に、どのくらいの高さの津波がくるか。 	<p>各地域の津波浸水予測を次のHPから貼り付けてください。</p> <p>■徳島県津波浸水予測図 http://anshin.pref.tokushima.jp/normal/earthquake/forecast.html</p> <p>・津波の速さ 震源に近い海・・・ジェット機くらい 陸に近づいても・・・新幹線くらい</p>
				目安時間 39:00

	スライド	シナリオ	伝えたいこと	参考
28	 <p>つなみがくるから、 ・たかいところにげるの じゃ ・つなみは何回も くりかえしやってくるぞ！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ぼう斎先生が教えてくれることは、とっても大切なこと！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・海にいるときに地震が起ったときの避難行動。 	<ul style="list-style-type: none"> ・津波は、地震が起きてすぐやってくる場合もあれば、時間がたってからくる場合もある。 ・揺れを感じなくても、津波がくることもある。 (チリ地震津波、スマトラ沖地震津波) ・鉄筋コンクリートの建物の3階以上も避難場所になる。 <p>目安時間 40:00</p>
29	 <p>ひなんしたあとは? ・もどらない ・ぜったいに、海を みにいかない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物をしても絶対に戻らない！ ・津波は繰り返し（何回も）やってくるから、絶対に戻らない！ ・6時間は避難しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・津波の怖さの確認。 ・津波避難所や津波避難ビルを知っておく。 ・津波の際は、親を探さず、自力で避難することを普段から親と話し合っておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昔は、御先祖の位牌を取りに行つたために犠牲になった人が多かった。 ・スマトラ沖地震では、数日前に学校で地震の勉強をしていた子どもの呼びかけで多くの人が助かった。 <p>目安時間 41:00</p>

	スライド	シナリオ	伝えたいこと	参考
30	<p>まとめ</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぼう斎先生が、もう一度大切なことを教えてくれるよ！ 		
31	<p>「じしん」のときのやくそく</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・おちつく ・あたまをまもる ・ひろいばしょにいく ・きけんなばしょからはなれる ・つなみからにげる 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんな覚えているかな？ 	<p>目安時間 38:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな地震の後に、余震が続くことがある。 ・余震も本震と同じくらいの揺れになることがある。 ・壊れかけの建物などが、余震によって更に壊れることがある。 	
32	<p>いちばん大切なこと</p> <p>*死がない *大ケガをしない</p>  <p>じぶん自分で自分のいのちをまもう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一番大切なことは、自分が死なないこと。 ・大ケガをしないこと。 ・自分が元気だったら、家族や友達を助けることができる。 ・自分で自分を守ることができる人になろう！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までぼう斎先生が言ってきたことは、最終的には、「命を守る」ためであること。 ・家族と一緒にいる時に、地震にあうとは限らない。家族の集合場所など、いつも家族で話し合っておく。 	<p>目安時間 42:00</p>
33	<p>じしんからいのちをまもる</p> <p>おわり</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぼう斎先生との約束を忘れないで！ ・家族と話し合おう！ ・地震のことをもっと学んで、じしん奉行や、つなみ丸をやっつけよう！ 		<p>目安時間 44:00</p>
				<p>目安時間 45:00</p>